

# 山田小だより

大丈夫 自分で選ぼう やってみよう

令和4年度 三島市立山田小学校 学校だより 第7号 9月26日(月)

## 全国学力・学習状況調査結果

4月19日(火)に全国の小学校6年生を対象に、全国学力・学習状況調査が行われました。調査結果が8月に公表され、本校は以下のような結果でしたので御報告します。今回の調査で測定できるのは、学力の特定の一部です。学習(国語・算数・理科)に関する調査結果だけでなく、学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等を尋ねる「質問紙調査」の結果も踏まえ、本校の教育活動に生かし、子供たちの学習意欲の向上と学力向上につなげていきたいと考えています。

### 国語

県平均より高く、全国平均より高い

山田小 > 静岡県 > 全国

#### 国語の勉強は大切であると回答した山田小6年生 96.6%

人物像や物語の全体像を具体的に想像する問題や、「したしむ」「はんせい」といった仮名を漢字に変換する問題については、県・全国平均より10%近く、または10%以上高い正答率です。しかし、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいこと、互いの立場を明確にしながら計画的に話し合い、自分の考えをまとめたりする「話すこと・聞くこと」に関する問題については、県・全国平均よりも低い正答率となっています。国語の授業だけではなく、他の授業や活動の場面でも、相手の伝えたいことの要旨を掴んだり、自分の考えをまとめて話したりする力を養っていく必要があると感じました。

### 算数

県平均より高く、全国平均より高い

山田小 > 全国 > 静岡県

#### 算数の勉強は大切であると回答した山田小6年生 96.6%

学習指導要領に示されている「図形」の領域に関する問題は正答率が高く、特に正三角形やひし形の意味や性質、構成の仕方について理解を図る問題は、正答率が県・全国平均を5%以上上回っています。しかし、「変化と関係」の領域に関する問題は正答率が低く、特に、百分率で表された割合を分数で表したり、数量と割合の関係の理解を図ったりする問題については、正答率が県・全国平均を下回っています。「変化と関係」の領域はどの学年でもつまづく児童が多く、低学年からの学習の積み重ねがとても重要になります。具体物や言葉、数、式、図などを用いて数量関係を理解し、自分の考えを表現する算数的活動を積極的に取り入れ、力を伸ばしていきたいと思えます。

### 理科

県平均より高く、全国平均より高い

山田小 > 全国 > 静岡県

#### 理科の勉強は大切であると回答した山田小6年生 91.5%

学習指導要領に示されている「生命」を柱とする領域に関する問題は正答率が高く、特に昆虫の体のつくりや育ち方、食べ物などに関する問題は、正答率が県・全国平均を上回っています。しかし、どの領域においても、提示された情報や観察などで得た結果を分析して解釈し、自分の考えを記述する問題は、県・全国平均を上回ってはいるものの、正答率が低いことから、課題があると言えます。実験や観察をした際には、得た結果を分析し、解釈したことを結論の根拠として文章表現することを重視していきたいと思えます。

三島市立山田小学校 WEBサイトにアクセスを!(日々更新中)

<http://blog.city-mishima.ed.jp/blog-e/m113> QRコードも読み込めます



## 質問紙調査

☆自分にはよいところがあると回答した山田小6年生 91.5%

自己肯定感や自己有用感に関しては、全国・県平均よりも大幅に高く、学校経営方針のひとつである「自分と友達のいいところを見付ける」を十分に意識した取組ができていると感じます。

☆人が困っている時は進んで助けると回答した山田小6年生 91.5%

☆人の役に立つ人間になりたいと思う回答した山田小6年生 96.6%

自分のことだけではなく人のこともしっかりと考えることのできる6年生です。思いやりや優しさを持ち合わせていることがうかがえます。

☆将来の夢や目標を持っていると回答した山田小6年生 83.0%

上の項目と比べると低く感じられるかもしれませんが、全国・県平均よりも上回っています。大人でも先が見通せない社会情勢の中、前向きに自分の将来について考え、夢や目標を持って学校生活を送っている子が多いことが分かります。「大丈夫、自分で選ぼう、やってみよう」の合言葉のもと、自分の目標を立て、失敗を恐れずにチャレンジする心を今後も大切にしていきたいと思えます。

## 今後の取組

質問紙調査の結果から、本校6年生は、家庭及び学校いずれにおいても充実した生活を送っていることが分かります。今後も家庭と学校が連携して子供たちの安定した学習環境を整え、学習成果の向上を図っていきたくと考えています。国語においては、相手の伝えたいことの要旨を掴んだり、自分の考えをまとめて書いたり、話したりする言語活動を行っていきます。算数においては、具体物や言葉、数、式、図などを用いて自分の考えを表現する算数的活動を積極的に取り入れていきます。理科においては、実験や観察で得た結果を分析し、解釈したことを結論の根拠として文章で表現することを大切にしていきます。子供たちの力を伸ばしていくためには、何よりも、家庭の協力が不可欠です。学校と同じ意識を共有して、自立した子供たちが育つ方策を共に考えていけたらと思えます。

## 10月の行事予定

月	火	水	木	金	土	日
					1	2
3	4 クラブ 家庭教育学級	5 普通日課5時間	6 ジント号	7 1学期終業式	8	9
10 スポーツの日	11 2学期始業式 委員会 4年5時間	12 5年稲刈り 2年図書館学校 訪問サービス	13 2年自然観察会	14	15 授業 参観 給食あり	16
17 土曜参観代休	18 普通日課4時間 給食あり 2年バス乗車教室	19	20 ファミリーデー	21	22	23
24 31	25 クラブ	26	27	28 教育相談日	29	30